



◀ テニスコートは十面ある



◀ 運動場でくつろぐ人たち



運動広場には400mトラックが備わっている



県民総合運動公園が開園

本県初の都市公園として昭和47年から建設を進めていた県民総合運動公園の開園式が、11月11日に熊本市石原町の同公園で行われた。県民総スポーツ運動のメッカとなる同公園は石原町のほか弓削、平山、長嶺にまたがる58.5ヘクタールという広大な敷地。ここに15のスポーツ施設を建設する。すでに運動広場や軟式野球場、テニスコート、バレー場、ソフトボール場等は完成、このあとサッカー場、ラグビー場、ピクニック広場、サイクリングロード等の施設を建設し、55年には全面完成する予定。

また試合よりも、多くの県民にスポーツを楽しんでもらおうという設計になっており、すでに完成、オープンしている施設は、日祭日には多くの家族連れでにぎわっている。

(写真は空から見た運動公園)